

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

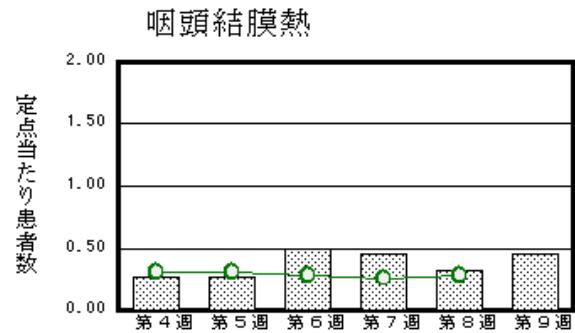
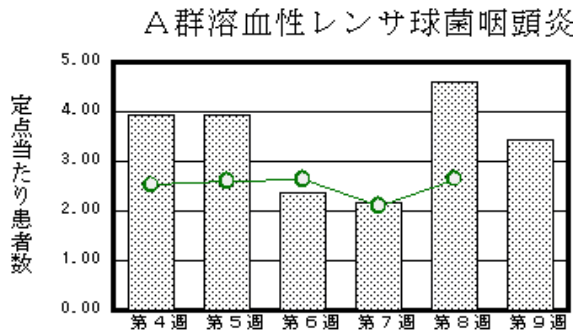
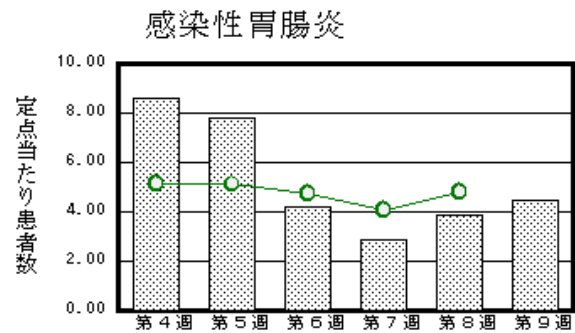
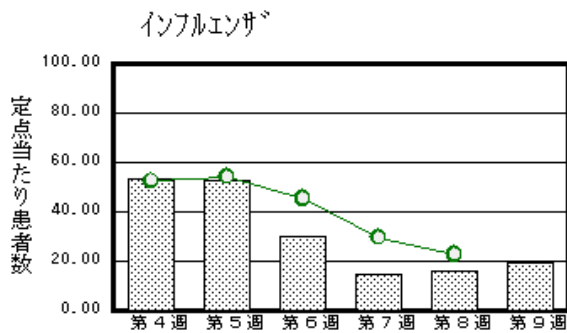
<週報> 第9週 (平成30年 2月26日～3月4日)

発行日：平成30年3月7日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansan@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ618名(19.31名) ②感染性胃腸炎99名(4.50名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎76名(3.45名) ④咽頭結膜熱10名(0.45名) ⑤突発性発しん7名(0.32名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(618名) ②感染性胃腸炎(99名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(76名) ④咽頭結膜熱(10名) ⑤突発性発しん(7名)
- 【インフルエンザ】報告数は618名です。定点当たり報告数は増加しました(15.69名→19.31名)。地域別にみると、二州地区27.50名、坂井地区21.00名、福井地区18.64名、丹南地区18.50名、奥越地区16.00名、若狭地区14.67名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は99名です。定点当たり報告数は増加しました(3.86名→4.50名)。地域別にみると、二州地区8.67名、福井地区5.00名、丹南地区4.80名、若狭地区2.50名、坂井地区2.00名、奥越地区1.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は76名です。定点当たり報告数は減少しました(4.59名→3.45名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、丹南地区6.20名、二州地区3.00名、福井地区2.57名、坂井地区1.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は10名です。定点当たり報告数は増加しました(0.32名→0.45名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、福井地区0.57名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第7週号(2月12日～2月18日)要点

発生動向総覧	<第7週>インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆海外感染症情報 腸チフス Q&A-WHO/世界のインフルエンザの流行状況(更新3)/コレラの発生状況-モザンビーク/黄熱の発生状況-アメリカ大陸/ヨーロッパで麻疹患者が昨年比400%に増加/ノロウイルスQ&A-WPRO</p> <p>◆その他 日本の感染症サーベイランス</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第9週 平成30年2月26日(月)～平成30年3月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(8週)
インフルエンザ [*] (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)	205 18.64	63 21.00	48 16.00	148 18.50	110 27.50	44 14.67	618 19.31	502 15.69	112070 22.64
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	3 0.43		1 0.50		2 0.67		6 0.27	7 0.32	1141 0.36
	咽頭結膜熱	4 0.57		3 1.50	2 0.40	1 0.33		10 0.45	7 0.32	901 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	18 2.57	3 1.00	13 6.50	31 6.20	9 3.00	2 1.00	76 3.45	101 4.59	8396 2.65
	感染性胃腸炎	35 5.00	6 2.00	3 1.50	24 4.80	26 8.67	5 2.50	99 4.50	85 3.86	15217 4.81
	水痘	3 0.43				2 0.67		5 0.23	4 0.18	676 0.21
	手足口病	1 0.14				2 0.67		3 0.14	2 0.09	341 0.11
	伝染性紅斑									198 0.06
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.50	2 0.40	1 0.33		7 0.32	9 0.41	999 0.32
	ヘルパンギー ナ									43 0.01
	流行性耳下腺 炎	1 0.14						1 0.05	9 0.41	460 0.15
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			10 0.01
	流行性角結膜 炎									420 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									14 0.03
	無菌性髄膜炎									11 0.02
	マイコプラズマ肺 炎									61 0.13
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)								1 0.17	2 0.00
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)				1 1.00			1 0.17		125 0.26
	インフルエンザ (入院患者数)	6 3.00						6 1.00	7 1.17	1253 2.69

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第9週 平成30年2月26日(月)～平成30年3月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	2				1						～5ヶ月									
～11ヶ月	10	～11ヶ月	1	1		5				1			～11ヶ月									
1歳	23	1歳	2	5	7	11	3	1		6			1歳									
2歳	23	2歳	1	2	3	15		1					2歳								1	
3歳	32	3歳		1	18	14							3歳									
4歳	37	4歳			9	11		1					4歳									
5歳	50	5歳		1	8	6						1	5歳									
6歳	52	6歳			15	6							6歳									
7歳	48	7歳			4	6							7歳									1
8歳	39	8歳			5	4							8歳									
9歳	32	9歳				5							9歳									
10～14歳	101	10～14歳			3	9	1						10～14歳									1
15～19歳	24	15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳	19	20歳以上			4	6							20～29歳									
30～39歳	17												30～39歳									
40～49歳	31												40～49歳									1
50～59歳	23												50～59歳									
60～69歳	21												60～69歳									
70～79歳	14												70歳以上									3
80歳以上	19																					
合 計	618	合 計	6	10	76	99	5	3		7		1	合 計								1	6
前期計	502	前期計	7	7	101	85	4	2		9		9	前期計							1		7
当期間/前期	1.23	当期間/前期	0.86	1.43	0.75	1.16	1.25	1.5	***	0.78	***	0.11	当期間/前期	***	***	***	***	***		***		0.86
増減数	116	増減数	-1	3	-25	14	1	1		-2		-8	増減数							-1	1	-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患